

株式会社ルートレック・ネットワークス

(株) ルートレック・ネットワークスが製品化したIoTとクラウドを活用した次世代型の点滴灌漑システム「ゼロアグリ」は一般的な土耕の施設栽培(ビニールハウス)を市場としており、かん水・施肥の「経験と勘」をセンサー情報と栽培アルゴリズムで代替し、省力化ならびに水・肥料の量をおよそ半減しながら、熟練農家で25~30%の収量増を達成(国内実績)している。よって、JEITAベンチャー賞に相応しい企業と判断した。

<受賞者コメント>

ゼロアグリは、スマート農業製品です。今後は、施設栽培、露地栽培ともに展開し、日本のみならず東南アジアにも販売していきます。また、ゼロアグリは、世界的な食糧難の問題解決策の1つとなるばかりでなく、過剰施肥による土壌汚染を防ぎます。さらに世界的な緊急課題である水の枯渇化問題にも対応しています。我々は、「農業×IoT」にて積極的に社会貢献してまいります。



代表取締役社長 佐々木 伸一